

議会だより



古内茶 庭先カフェ

11月16日(土)

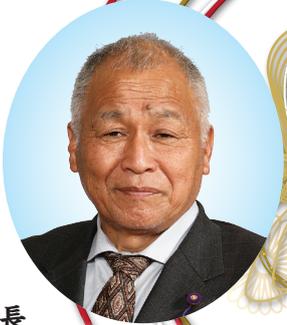
茨城三大銘茶「古内茶」の産地である古内地区で実施されました。参加者には、地元茶生産農家によるお茶やお茶請けがふるまわれました。

新年のごあいさつ.....	2
第4回定例会で決まったこと.....	3
第1回臨時会で決まったこと.....	6
審議した議案と各議員の賛否.....	7
一般質問 町政を問う.....	8
議会の動き・研修報告.....	15
追跡調査・編集後記.....	16

新年のごあいさつ



副議長
あくとつ のりお
阿久津 則 男



議長
こいくつ たかし
小 坏 孝



新年あけましておめでとうございませう。町民の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。日頃から、町議会活動に對しまして、皆様方より温かいご支援ご理解を賜り心から感謝し、改めて厚くお礼を申し上げます。さて、昨年は温暖化の影響か、日本各地で自然災害が多発致しました。我が町でも、台風19号による甚大な被害を被りまして、特に、河川の氾濫による床上、床下浸水による被害は甚大であり、私どもの知る限り過去数回あった洪水の中でも最大の被害だったのではないのでしょうか。災害は忘れたころにやってくると申しますが、まさにその通りでございます。改めて災害に強いまちづくりの必要性を強く感じたところでございます。また、人口減少、少子高齢化など私たちを取り巻く環境は、かつて経験した事のないほどのスピードで進んでおり、それは様々

に形を変え我々の生活に影響を及ぼして来ています。城里町議会としても、このような大きな変化や課題に對応するためにも、今一度、地域を見つめ、その声に耳を傾けながら活発な議論を重ね、城里町における議員の役割やあり方なども協議しながら、町民と協働する議会を目指し全力を尽くして取り組んでまいります。さて、本年は7月に世界の祭典東京オリンピックが開催されます。これが起爆剤となり、躍動感にあふれる良い年となればと考えております。町民の皆さまにとりまして、本年もご健勝で明るく、幸せにみちあふれた実り多き年となります。心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。



第4回定例会

第4回定例会は、12月10日から17日の8日間の会期で開催し、上遠野町長から専決処分1件・条例改正・制定等5件・条例廃止1件・契約の締結1件・補正予算7件・人事案件2件が上程されました。令和元年度一般会計補正予算については議員から修正案が提出され、修正案を可決、その他の議案についてはすべて原案のとおり可決・同意しました。また、陳情2件、報告30件がありました。

専決処分

承認

▽専決処分第7号（令和元年度城里町一般会計補正予算第5号）の承認を求めることについて

追加補正額

1, 922万円

予算総額

113億35万5千円

条例改正・制定等

可決

▽城里町公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例について

町条例の一部を改正

（事業計画の拡大により、新たな地区に負担金を賦課するにあたり、第4負担区を設けるもの）

▽成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について

町条例の一部を改正

（成年被後見人等の人権が尊重され、不当な差別をされないよう、欠格条

項の文言を削除するもの）

▽地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について

町条例の一部を改正

（嘱託職員、臨時職員、非常勤特別職の一部が会計年度任用職員に移行することから、任用、勤務条件等に関し必要な事項、引用条項等を改正するもの）

▽城里町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について

町条例の制定

（会計年度任用職員の給与、費用弁償、手当等の支給に関し必要な事項を定めるもの）

反対討論

藤咲 美美子 議員

この条例は「非正規」という名称はなくなったものの、非正規職員に対する法的な根拠を与え固定化し推進していくことに繋がりがかねないもの。第2は、任用期間の限度を3年まで5年までと定めると、労基法すら無視する権利までなくなる制度であり、雇止めにつながる。第3は、会計年度任用職員への給付について、フルタイムは給料、各種手当支給対象になるが、パートタイマーは報酬、期末手当のみ。正規の公務員を減らす条例には賛成できない。

▽城里町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の制定について

町条例の制定

（給与、人事評価、任免及び職員数に関する状況等11項目のほか、公平委員会の業務状況について翌年度の2月末日までに公表するよう規定するもの）

条例廃止

可決

▽城里町農業集落排水事業債償還準備基金条例を廃止する条例について

町条例の廃止

（農業集落排水事業推進交付金を積み立てていたが、交付が終了したため、町条例を廃止するもの）

契約の締結

可決

▽城里町衛生センター延命
化工事の契約

増税分を増額変更するもの
変更請負金額
4億9,005万円

変更による増額

891万円

契約の相手方

東京都港区港南1丁目
7番18号
水ingエンジニアリング

株式会社 首都圏支店

契約方法

随意契約



城里町衛生センター

補正予算

可決

▽令和元年度城里町一般会
計補正予算(第6号)に
ついて

(8名の議員より修正案
が提出され、可決)

追加補正額(修正前)

1億5,251万4千円

修正内容

衛生費の自動車購入費用
等を削除

△1,440万円

令和2年4月1日から契
約の履行をしなければ業
務に支障が生じるものに
ついて設定する34件の債
務負担行為のうち、以下
の4件を削除

・城里町地域活性化イベ
ン
ト等補助

・江戸川区都市交流田植え
稲刈り体験事業補助

・城里町七会町民センタ
ー
グラウンド維持管理業務

・地域おこし協力隊事業

追加補正額

1億3,811万4千円

総額

1億4億3,846万9千円

▽令和元年度城里町国民健
康保険特別会計補正予算
(第2号)について

(事業勘定)

追加補正額

1,100万円

予算総額

23億3,999万2千円

令和2年4月1日から契
約の履行をしなければ業
務に支障が生じるものに
ついて2件の債務負担行
為を設定するもの

▽令和元年度城里町後期高
齢者医療特別会計補正予
算(第2号)について

令和2年4月1日から契
約の履行をしなければ業
務に支障が生じるものに
ついて2件の債務負担行
為を設定するもの

令和2年4月1日から契
約の履行をしなければ業
務に支障が生じるものに
ついて1件の債務負担行
為を設定するもの

▽令和元年度城里町介護保
険特別会計補正予算(第
2号)について

令和2年4月1日から契
約の履行をしなければ業
務に支障が生じるものに
ついて2件の債務負担行
為を設定するもの

▽令和元年度城里町公共
水道事業特別会計補正予
算(第4号)について

令和元年4月1日から契
約の履行をしなければ業
務に支障が生じるものに
ついて1件の債務負担行
為を設定するもの

▽令和元年度城里町農業集
落排水事業特別会計補正
予算(第2号)について

令和元年4月1日から契
約の履行をしなければ業
務に支障が生じるものに
ついて1件の債務負担行
為を設定するもの

▽令和元年度城里町水道事
業会計補正予算(第2号)
について

(収益的収入及び支出)
補正額

△2,430万円

収入支出予定額

7億3,140万6千円

令和元年4月1日から契
約の履行をしなければ業
務に支障が生じるものに
ついて2件の債務負担行
為を設定するもの



石塚浄水場

人事

同意

▽城里町政治倫理審査委員会
員の選任につき同意を求
めることについて

次の方の選任に同意しま
した。

- 松村 孝氏(つくば市)
 - 江幡 幸子氏(石塚)
 - 横倉 好夫氏(石塚)
 - 小幡 利克氏(粟)
 - 和田 雅治氏(阿波山)
 - 川又 重光氏(塩子)
- 令和元年12月20日から2
年間。

可決

▽人権擁護委員の推薦につ
いて

次の方の推薦を可決しま
した。

- 久保田 殿司氏(上青山)
- 松崎 忍氏(増井)
- 小山 まり子氏(那珂西)

委嘱された日から3年
間。

陳情

採択

▽国道123号線沿い(城
里町那珂西)振動に関す
る陳情

▽ライドシェアの導入に反

対し、タクシー等の公共
交通を維持・活性化する
施策推進を求める意見書
の提出を求める陳情

発議

可決

▽ライドシェアの導入に反

対し、タクシー等の公共
交通を維持・活性化する
施策推進を求める意見書
衆議院議長、参議院議長、
内閣総理大臣、総務大
臣、国土交通大臣、内閣
府特命担当大臣(規制改
革)へ意見書を提出しま
した。

発議第6号

杉山議員に対する議員
辞職勧告決議について



提出者

関 誠一郎 議員

賛同者

- 阿久津 大則 議員
- 河原井 則一 議員
- 藤咲 部 議員
- 猿田 咲子 議員
- 加藤 正純 議員
- 桜井 和子 議員

2012年(平成24年)頃から、インターネット投稿サイト上に城里町議会議員の誹
謗中傷の書き込みが始まり、その後7年間ものあいだ、ずっと誹謗中傷の書き込みが
続いていた。

小坏孝議員が議長になってから、小坏議長に対する誹謗中傷が増え、その異常さに
身の危険を感じた小坏議長は、昨年、インターネット投稿サイトに開示請求をしたと
ころNTTドコモからの書き込みであると判明した。

次に、そのNTTドコモに対し、書き込み者の開示請求の訴えを起こしたところ、令
和元年7月8日に東京地方裁判所にて名誉棄損であると認められ勝訴したところであ
る。

この判決により、令和元年7月25日にNTTドコモは書き込み者の情報開示に応じ、
茨城県東茨城郡城里町大字粟412の杉山清議員の氏名が開示されたものである。

昨今、インターネットでの誹謗中傷が社会問題となっている。

2019年1月に、大分県宇佐市では、インターネットの掲示板で同僚の市議会議員
を中傷したとして、宇佐市の市議が名誉毀損の疑いで書類送検され辞職した事件があ
った。

また、2019年8月、常磐自動車道で起きた「あおり運転事件」で、無関係の女性
を犯人扱いし、ネットに書き込みをし、名誉棄損で訴えられていた豊田市の市議会
議員も辞職している。

インターネットは世界に発信されている。投稿された記事は、城里町だけでなく、
世界に訴えていたことになり、今も書き込みは残っている。

我々、議会議員は選挙で選ばれた公人であり、町民の見本とならなくてはならない
立場である。

よって、我々は杉山清議員に対し、東京地方裁判所の判決で「杉山清」の名前が開
示された事実を重く受け止め、直ちに議員辞職するよう強く求めるものである。

以上、城里町議会として、杉山清議員の議員辞職勧告を決議する。

令和元年12月17日

茨城県東茨城郡城里町議会

第1回臨時会で決まったこと

第1回臨時会が11月7日に招集されました。次の案件について審議し、契約の締結1件を否決、その他の議案については原案のとおり承認・可決されました。

専決処分

承認
 ▼専決処分第5号(令和元年度城里町一般会計補正予算第4号)の承認を求めることについて

条例改正

可決
 ▼城里町災害見舞金等に関する条例の一部を改正する条例について

契約の締結

否決
 ▼城里町防災情報伝達システム整備(防災行政無線デジタル化)工事の契約金額

追加補正額

5億4,390万5千円

予算総額

112億8,113万5千円

▼専決処分第6号(令和元年度城里町公共下水道事業特別会計補正予算第3号)の承認を求めることについて

追加補正額

4億9,800万円

予算総額

15億3,307万9千円

追加補正額

4億9,800万円

予算総額

15億3,307万9千円

町条例の一部を改正(半壊の被災住家に対する早期復旧を支援するため、町独自の見舞金を設定し、見舞金等の額を規則に委任するもの)

▼城里町防災情報伝達システム整備(防災行政無線デジタル化)工事の契約金額

5億2,306万4千3百円

契約の相手方

神奈川県川崎市高津区末長3丁目3番17号

株式会社富士通ゼネラル

情報通信ネットワーク営業部

契約方法

公募型プロポーザル方式による随意契約

変更内容

戸別受信機の予定台数を7,500台とするもの。

反対討論

藤咲 美美子 議員

この工事請負契約は随意契約との理由で過去に否決された案件である。町の財務規則によれば本来、競争入札にすべきもの。この議案書が臨時議会という理由で事前に配られていない。検討する暇もなく即決を強いられるのは納得できない。戸別受信機を全戸に設置する計画そのものは、今回の台風被害からみても町民の希望に沿うものだが、6月議会で否決になった業者をふたたび提案してきたことに強い不審を抱く。

議会を傍聴しましょう！

次回の定例会は3月3日から13日を予定しております。

傍聴者報告

第4回定例会(12月10日~17日まで開催) 40人

日程など詳しいことは議会事務局またはホームページでご確認ください。

TEL.029-288-3111(内線302) http:www.town.shirosato.lg.jp



車いすでの傍聴も出来ます。

審議した議案と各議員の賛否

第1回臨時会及び第4回定例会の議案等の表決を、賛成は○、反対を×、欠席は－、除斥は※で表示してあります。

議案名	桜井和子	加藤木直	猿田正純	藤咲美生子	片岡藏之	藪部一	三村孝信	河原井大介	関誠一郎	阿久津則男	小林祥宏	杉山清	鯉淵秀雄	小坪孝
■第1回臨時会(令和元年11月7日)														
専決処分第5号(令和元年度城里町一般会計補正予算第4号)の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分第6号(令和元年度城里町公共下水道事業特別会計補正予算第3号)の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
城里町災害見舞金等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結について(防災行政無線)	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	○	○	○
■第4回定例会(令和元年12月10日～17日)														
専決処分第7号(令和元年度城里町一般会計補正予算第5号)の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
城里町公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
城里町農業集落排水事業債償還準備基金条例を廃止する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
城里町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
城里町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事変更請負契約の締結について(衛生センター)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度城里町一般会計補正予算(第6号)に対する修正案	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×	×	×	○
令和元年度城里町一般会計補正予算(第6号)について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度城里町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度城里町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度城里町介護保険特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度城里町公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度城里町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度城里町水道事業会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
城里町政治倫理審査会委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ライドシェアの導入に反対し、タクシー等の公共交通を維持・活性化する施策推進を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
杉山清議員に対する議員辞職勧告決議について	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×	※	×	○

議長のため採決に
加わっていない

一般質問

町政を問う

今回6名が質問し、
その要約を掲載しました。

杉山 清 議員 …………… 9

1. 水害対策について
2. 町の医療対策について

桜井 和子 議員 …………… 10

1. 高齢者対策について
2. 乳がんの早期発見について
3. エンディングサポート事業について
4. 布団の処理について

加藤木 直 議員 …………… 11

1. 公用車の管理について
2. 地域資源を活かした活性化推進事業について
3. 各施設のトイレ整備について

藤咲 芙美子 議員 …………… 12

1. 台風19号の対応について
2. 健診の要精密検査について

菌部 一 議員 …………… 13

1. 大網地区のペット霊園造成について
2. 河川の土砂等の除去について
3. 有害鳥獣駆除について

河原井 大介 議員 …………… 14

1. 災害対策について（震災、火災、水害）
2. J2(株)水戸ホーリーホックの報道について
3. 黒沢止幾生家調査事業の進捗状況について
4. 桂（仮）支所について

☐次ページからの、顔写真下のQRコードをスマートフォンなどで読み込むと、一般質問時の動画が視聴できます。



🌸「町政を問う」の掲載記事は、質問者本人の寄稿によるものです。



杉山 清 議員

水害対策について

《町長》機動的に動けるような消防、水防組織のあり方をこれから詰めていきたい。

杉山 町内には、那珂川に2ヶ所樋門があるが、固定型排水ポンプと調整時の赤色灯の設置ができないか。

町長 固定型排水ポンプについては、

町長 支流を含め、那珂川水系河川整備計画の再検証に基づく河川改修事業の促進を強く要望していく。

杉山 今回の台風で、坏地区の半数位が孤立や浸水し、避難にも困難を来した。坏小学校跡は避難所に指定されているが、避難所として不備がある。指定の役割をどのように考えているのか。

町長 地域住民等に水防の重要性の周知、河川の危険箇所

杉山 町内の一級河川と小河川の無堤防、仮堤防の整備及び河川内の立木伐採は早急な課題と思うが。

町長 何度も質問をいただいている。これが最期のチャンスと意思決意で、県へ要望していきたい。

杉山 今回の水害を踏まえ、水難に特化した水防団または消防団に水防班を創設してはと思うが。

町長 茨城県（ダム検討部会）で連携、治水対策を検討し進めていく。

町長 住民の方と協力し、通常の土砂さらいだけでなく水が流れるよう対策を取っていただきたい。

町長 住民の方と協力し、通常の土砂さらいだけでなく水が流れるよう対策を取っていただきたい。

杉山 那珂川期成同盟会（茨城県）と、栃木県11ヶ所のダムと情報、連携はどのようになっているのか。

杉山 根固屋橋架け替えは再三再四の質問である。坏地区の被害を最小限にするには、排水の確保が必要では。

杉山 町内には、内水対策が必要な地域があるが、検証・解決策を伺う。

杉山 高齢者の多い当町にとって、医療機関の充実が一点のともろびである。最近、有床医療機関の縮小との情報が確認されたが、町は確認しているか。

町長 休床とのことだが、今後も町の医療サービスが維持できるよう相談等には乗っていく。

《町長》維持できるよう相談等には乗っていく。

町の医療対策について



台風19号による被害（下坏地区）

高齢者対策について (電動車椅子の購入助成)

《町民課長》県内市町村の動向を参考にしながら検討していく。



さくらい かずこ 議員
桜井 和子



桜井 高齢者の移動の手段としてデマンドタクシーが活用されているが、待っているのが大変との声もある。高齢者の足になる電動車椅子の購入に助成ができないか。

町民課長 今後、県内市町村の動向を参考にしながら検討していく。



電動車椅子

乳がんの早期発見について

《健康保険課長》
啓発用品として検討する。

桜井 乳がんの早期発見に効果のある乳がんグローブの配布はできないか。

健康保険課長 女性が罹患する第1位は乳がん
で、町では30歳から受診できる体制を取っている。乳がんの6割以上がセルフチェックで発見され早

期発見ができれば9割が治るとされている。乳がんグローブは特殊な素材で、素手よりも感度が高く異常を見つけやすいといわれている。受診率の向上に繋がるよう啓発用品として検討する。

エンディングサポート事業について

《町長》
今後の施策として検討していく。

桜井 先進的な取り組みをしている横須賀市では2015年に終活事業を開始している。町の終活支援に対する取り組みを伺う。

町長 高齢者が最後までその人らしい人生を送ることができるよう今後の施策として検討していく。

において、引き取り手のない遺骨はどのようにしているのか。
檀越も護 毎年の供養料を予算計上し町内2ヶ所の寺に供養をお願いしている。

布団の処理について

《町民課長》
自宅まで回収に行く事業を計画している。

桜井 布団の処理について町長より、新ごみ施設建設にあわせてごみ分別収集計画の中で検討課題としていくとの答弁だったけどどこまで進んでいるのか。

町民課長 パッカー車等で一般ごみと一緒に回収すると水分を

吸ってしまい焼却施設の負担が大きくなるため、従来通りの処理になつていますが、試験的に1日布団回収日を設け、車のない高齢者世帯を対象に、自宅まで回収に行く事業を計画している。

※現在は・・・
2月下旬頃より順次回収予定です。
(要申込)
詳細については、役場ホームページまたは広報しるさと「お知らせ版」1月号をご覧ください。



かとうぎ だだし
加藤木 直 議員



公用車の管理について

《財務課長》ドライブレコーダーの段階的な整備を検討する。



加藤木 公務中の事故の検証や防犯カメラとしてドライブレコーダーを各車両に装着してはどうか。

財務課長 現在152台の公用車があり、3台に装着されている。事故発生時のトラブルを考慮し、今後導入する公用車を対象に段階的な整備を検討する。

加藤木 公務中の事故は、年間のどれくらいあるのか。

財務課長 毎年5〜6件くらいの事故がある。

地域資源を活かした活性化推進事業について

《町長》 振興に協力していきたい。

加藤木 食の世界遺産に認定されているレッドポアローと町の関わりは。

町長 歴史あるもので連綿と受け継がれてきた。交流事業などでも人気があり売込みを図ってきた。

農業政策課長 全国ネギサミットなどで知名度の向上を図ってきた。今後関係機関と連携し、地域ブランドとして商標登録も検討していきたい。

加藤木 伝統工芸である栗野春慶塗、桂ひなについて町との関わりは。

町長 重要な工芸品であり、伝統工芸士認定の意見書を県に提出し支援してき



レッドポワロー

た。今後はさまざまな取組みを通し両工芸品の振興に協力していきたい。

加藤木 伝統工芸品を一家族で守るのは大変だ。町としての支援策を考えていた

各施設のトイレ整備について

《教育長》 計画的な整備を検討していく。

加藤木 町内各施設のトイレ整備について伺う。特に災害時避難者の多いコミュニケーションセンターは急務では。

教育長 高齢者や障害を持った方々の利便性を重視し、手すりの装着、和式の洋式化など、計画的な整備を検討していく。

加藤木 小中学校のトイレの洋式化が必要と思うが、現況を伺う。

教育長 全国平均よりも洋式トイレの設置率が高い。今後、設置率の低い学校を対象に整備していく。

加藤木 常北小の職員トイレ整備について過去二人の議員が質問しているが、どのように検討されているか。

教育長 来年度の予算に設計の経費を計上する。

加藤木 職場環境は劣悪だ。設計工事費を計上していただきたい。



台風19号の対応について



藤咲 芙美子 議員



《町長》一人の人的被害も出すことなく水害を乗り切った。

藤咲 台風19号の対応について、今回の経験をきちんと分析、検討して教訓を引き出すことは避けられない。特に苦労されたボランティアの人たちや役場職員たちの苦労を次に生かすためにも必要だ。災害の際に町民の安全を確保するため、町民の危機回避の対応策は適切であったか。

総務課長 10月12日午前8時35分に災害対策本部に切り替えた。早期に指定避難所の開設や避難準備、高齢者等避難開始の発令を出し危機回避の指示を実施した。
町長 一人の人的被害も出すことなく水害を乗り切った。
藤咲 梅の杜住宅では13日午前5時頃から西田川の水位が



環境センターに集まった被災ごみ

一気に上がり逃げ道をふさがれ、草をかき分けながら後ろの崖を必死によじ登ったと聞いた。町はこのような状態を把握していたか。住民への危険の通報をどのように行ったか。

総務課長 崖を登っての避難はかなり後から聞いた。夜中ということもあり、人員も足りず、現場に出



られず的確な判断は難しいものがあった。
藤咲 風が強くても暗いときでも、命を落とすかもしれないときは避難をしなければならぬ。不適切な対応ではなかったか。
対策本部を設置する条例及び施行規則が定められている。機

那珂西地区 梅の杜住宅 後ろの崖

町長 能したのか。すべてにおいて100%ではなかった。
藤咲 命に関わる災害対策は思いつきでできるものではない。住民に向き合った対策をしっかりと行うべきだ。
《町長》 体制整備を続けていきたい。
藤咲 要精密検査の指示を受けても3割の方が再検査を受けていない。町の丁寧な対応で再検査の支援が必要ではないか。
健康保険課長 検査に緊急を要しない限り通知によって受診を推奨している。

健診の要精密検査について



栗地区 那珂川氾濫の様子

藤咲 2次検査を受けてもらう踏み込んだ対応をするには専門職である人員確保が必要だ。
町長 十分なサービスクが行えるよう体制整備を続けていきたい。



大網地区のペット霊園造成について



その べ 菌部 はじめ 一 議員

《町長》 重大な懸念を持っている。



大網地区の現状

町長 建設業者が
増水河川の土砂を
残土処分場に持ち込

菌部 河川に堆積
している土砂等の除
去は現在どのよう
に行われているの
か。ストックヤード
でなく1回で済むよ
うにならないのか。

《都市建設課長》
一時的に水分を除去するための保管場所が必要である。
菌部 河川に堆積
している土砂等の除
去は現在どのよう
に行われているの
か。ストックヤード
でなく1回で済むよ
うにならないのか。

河川の土砂等の除去について

町長 ペット霊園
造成工事は周辺住民
から懸念や心配の声
が多数寄せられてい
る。町は重大な懸念
を持っている。毅然
たる対応をしている。
町民課長 令和元年2
月25日付で埋め立て
た土砂の全量撤去命
令書を通知、同9月
2日現場確認、事業
主が立ち会って事業
は完了した。許可は
終わっており有効で
はない。
菌部 元年9月プ
レハブが設置され住
所が移転された。直
後早朝2時3時から
ダンプカーの動きが
活発になった。町の
担当者が調査に訪れ
た際、事業者に罵声
を発せられたり、威
嚇され職員の安全と
職務遂行に支障があ
ったと思われるが、
警察や町弁護士に相
談し手続はとったの
か。無許可で埋め立
てならば今後、警察、
司法の力で解決すべ
きだ。
町長 司法の手で
解決すべき問題だ。
警察と連携し、嚴重
な罰が加えられるよ
う条例の改正も考え
たい。

都市建設課長 一時的に水
分を除去するための
保管場所が必要であ
る。今年度建設残土
処分場及びストック
ヤード整備検討委員
会を設置し、検討し
ている。



野生イノシシ

有害鳥獣駆除について

《町長》
報奨金は、国・県の制度の基づいている。

菌部 鳥獣被害対
策実施隊には大変あ
りがたく思っている。
しかし高齢化も進ん
でいる。後継者を育
てるためにも希望す
れば狩猟免許取得者
は無条件で隊に加入
できないか。
農業政策課長 委嘱は猟友
会の推薦である。有
害鳥獣駆除を安全に
効果的に実施できる
よう、免許取得費用
の助成や狩猟者の確
保を図る。
菌部 成獣と幼獣と
の捕獲報奨金は同額
にならないのか。
町長 実施隊への
報奨金は、国・県の
制度の基づいている。

災害対策について (震災、火災、水害)



かわらい だいまけ 河原井 大介 議員



《町長》 消防団の公用車の貸出については協議していく。

河原井 台風19号の水害への救護活動中に消防団員所有の車4台が水没したが。

総務課長 消防団公務災害補償制度による見舞金を支給した。現在、団員の車の補償は出来ない。

町長 消防団の幹部会議で見舞金の金額を決めた。

河原井 消防団の公務、活動に対して町役場の公用車の貸し出しをしても良いと思うが。

町長 しっかりと協議していく。

河原井 今後の防災と避難訓練（地域、消防団 役場、医療関係者との連携訓練）に向けて防災訓練の充実を図っては。

総務課長 防災訓練は実施する。また、やり方の検討に入る。

J2(株)水戸ホーリーホックの報道について

《町長》 人の流れを町の活性化に繋げたい。

河原井 J2(株)水戸ホーリーホックの100億円のサッカー新スタジアム建設構想のマスコミ報道があったが。報告、連絡、相談はあったのか。

町長 新聞報道が出る前日に、明日記事が出るとの電話があっただけである。

河原井 アツマーレに対しては、設計費、建設費、芝生維持管理費等々、今までに4億円以上のお金が使われ、実態として、城里町が水戸ホーリーホックの為にスポーツセンターになっている。アツマーレの経済効果や、町の活性化、知名度向上等々の数値化も曖昧であるし、水戸ホーリーホックとの協定書（契約書）

黒沢止幾生家調査事業の進捗状況について

《町長》 善意の資金で整備したい。

河原井 今回、議会に対して黒沢止幾生家保存の基本設計が提出されたが。生家を含む周辺整備や文化財資料館としての具体的な計画が提案されているが。

町長 城里町の税金ではなく、生家周辺で整備したいと思っている。

桂(仮)支所について

《総務課長》 移転先は、桂公民館を考えている。

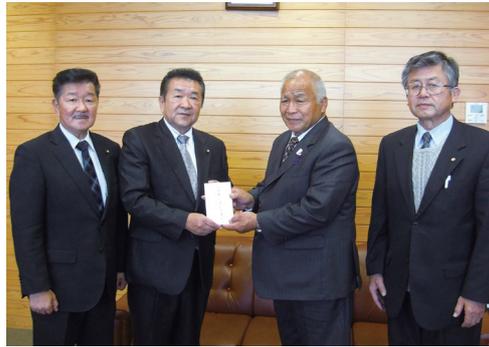
河原井 現在、(仮)桂支所は、桂図書館

2階の視聴覚室を利用してある。東日本大震災後から表の看板には(仮)桂支所のままである。以前、桂公民館と(仮)桂支所を統合し、桂町民センターの計画があったが進捗状況は。 **総務課長** 桂支所の移転先は、桂公民館を考えている。来年度、トイレと消防施設の改修工事を予定している。計画的に改修を実施して、桂公民館に移転し桂町民センターとすることを考えている。

常総市議会、東海村議会より災害見舞金をいただきました

10月12日に発生した台風19号による当町の被災を受けて、常総市議会及び東海村議会より災害見舞金をいただきました。

この災害見舞金は、災害復興のため、大切に使用させていただきます。



常総市議会 様



東海村議会 様

研修報告

議会視察研修

令和元年11月14～15日

神奈川県横須賀市 「終活事業」

横須賀市では、引き取り手の無い遺骨は、平成22年度に43柱、平成26年度は60柱と徐々に増えていく傾向にありましたが、「エンディングプラン・サポート事業（終活課題についての相談、支援プランの策定の保管、終活課題の解決に向けた連携・支援）」を開始した平成27年度は35柱と明らかに減少させる事ができたとのことです。

さらに、緊急連絡先、病院、薬、エンディングノートの保管先、遺言書の保管先、お墓の所在地等の情報を希望者なら誰でも登録することが出来る「私の終活登録事業」を開始したことで、登録者が倒れて入院や、徘徊して保護されたときに、市は消防・警察・病院・福祉事務所等からの照会に即回答することができ、市・登録者・救助者に大きなメリットがある制度です。

終活事業とは、自分自身を見つめ直し、地域のコミュニティを再考する事ができる、非常に大切な事業であると実感した研修でした。



東京都大田区 「森ヶ崎水再生センター」

東京都下水道局の森ヶ崎水処理センターは、日量120万m³以上の下水を処理する、都内でも最大の下水処理場です。

下水処理場内では、汚泥ガスによる発電、太陽光発電、非常用発電を有し、施設の電気を賄う。また、巨大なNAS電池を配置・蓄電し、料金の高い昼間にこの電気を使うといった運用をしています。

これにより、年間約13億円の電気代が、約7億円になり、年

間約6億円ものコスト縮減となり、契約期間である20年間で、約128億円の財政支出の縮減が見込まれているとのことです。

また、汚泥消化ガス専焼ガスエンジン発電、NAS電池や灯油燃焼ガスタービン発電、太陽光発電などにより複数の電力源の多様化が図られ、電力確保の信頼性と停電リスク、電力コストリスクが分散できる事により、災害に強い施設になっています。

各施設の特性に見合った最適な電力確保方法を見いだしていかなければならないと再確認ができたものであり、電気のみならず、PFI等の手法により民間のノウハウを活用することが、今後ますます必要になると感じ非常にためになる研修でした。





どうなった？一般質問のその後

過去に議員が行った一般質問が、その後、町政にどう活かされたのか追跡調査をした。

**町道2256号線（上入野・関根地区）
拡張工事の要望書について**
(平成30年10月)

道路の危険性について町はどう思われるか。

質問

石塚小学校放課後児童クラブ跡地について

(平成30年12月)

畜連跡地の利用計画はあるのか。

ガードレールを設置していきたい

安全性を高めるためにガードレールを数十メートル設置していこうと考えている。

答弁

具体的な案は今のところない

放課後児童クラブ施設整備検討委員会を設置する。
具体的な案は今のところない。

現在の状況は、こうなっています

ガードレール91メートルを設置した

通行の安全性を確保するため、平成30年度にガードレール91メートルを設置した。



石塚開放学級の施設を整備することに決定した

検討委員会の協議を経て、現有する放課後児童クラブである「石塚開放学級」の施設を整備することに決定した。当該用地内の別の場所に新築し、移転後に旧施設を取り壊す方向である。令和元年度中に施設整備に関する基本・実施設計業務を実施し、その設計を基に、2年度から施設の建設工事に着手する予定である。

編集後記

令和は、万葉集の中から「厳しい寒さの後に春の訪れを告げ咲き誇る梅の花のように一人ひとりが明日への希望とともに大きな花を咲かせる」とを願って誕生しました。また、「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という意味が込められているそうです。

去年は台風の影響で町も大きな被害に見舞われました。この教訓を生かし、更に令和の願いを込め文化・経済の復興・復興に務め町民が安全・安心で住み続けられるよう奮闘努力しなければなりません。

令和2年、子^{ねど}年、城里町は誕生して16年目を迎えます。町の文化を様々な分野へ向け発信させ多くの子供達に未来ある大人に育って欲しいと願っています。

阿久津 則男 記

議会広報委員会

- 委員長 阿久津 則男
- 副委員長 三村 孝信
- 委員 藤咲 芙美子
- 猿田 正純
- 加藤 和子
- 桜井